

□ 要請番号 (JL55123A34)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ザンビア	D211 金属加工		個別	新規	2年	・ 2023/4 ・ 2024/1 ・ 2024/2 ・ 2024/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

技術科学省

2) 配属機関名（日本語）

カブウェ職業訓練校

3) 任地（中央州カブウェ郡カブウェ） JICA事務所の所在地（ルサカ州ルサカ市）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（バスで 約 3.5 時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

1943年創立の国立の職業訓練校で、教員養成、機械、建築、ビジネスの4学科を有し、約1,200名の学生が在籍する。学生は3ヶ月から3年の複数のコースから修得したいコースを選択でき、金属加工科では修業期間によって技能検定(1年)、技能士(1,2年)の資格が修得できる。授業は対面、オンラインの両方での実施が可能である。過去に自動車整備、PCインストラクター、理数科教師、服飾などの隊員の派遣実績がある。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

地方の都市化が進むザンビアでは、地方においてもビルや家屋の建築が増加し、付随する金属加工製品(窓枠や門扉)及び防犯用の鉄格子扉(バーグラバー)や鉄条網(グリルドア)などの需要が増大している。また、同国政府が若年層の就労向上を優先課題とする中、就労に直結する金属加工や溶接の技術を学ぶ学生は多く、精巧な金属加工技術やデザインの指導ができるJICA海外協力隊が要請された。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

配属先同僚と協力して、以下の活動に取り組む。

- 同僚に対する金属加工、溶接、デザインなどの技術指導
- 学生に対する金属加工、溶接、デザインなどの講義および実習
- 国家資格取得に向けた指導内容の改善

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

アーク溶接機、プラズマ溶接機、ギロチン切断機、ドリルマシン、アイアンワーカー、板材曲げ加工機など

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

- ・ 専門士1名、60代、男性
- ・ 教員3名(専門士、30 60代、男性)

活動対象者:

- ・ 学生約60名(日本の高校卒業程度、10～20代)

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

英語

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[性別]：（ ） 備考：

[学歴]：（専門学校卒） 備考：高卒程度の訓練生を指導するため

[経験]：（実務経験）3年以上 備考：学生の指導を行なうため

[参考情報]：

- ・JIS被覆アーク溶接中板専門級の資格か経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候） 気温：（5～35℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水道]：（安定）

【特記事項】

2023年春募集にて、PCインストラクター隊員も要請している。
赴任後、現地語学訓練(ベンバ語)を行う予定である。